

災害VBNトピックス

八都県市合同防災訓練に参加

8月30日(日)の『八都県市合同防災訓練』に“災害ボランティアネットワーク関東(災害VBN関東)”埼玉支部及び神奈川支部のバイク隊が参加し、二輪業界としての災害時の取り組みを広くPRしました。

埼玉県会場: 本庄総合公園

11名のバイク隊が参加しました。



上田埼玉県知事(二列目中央)と記念撮影

さいたま市会場: さいたま新都心

10名のバイク隊が参加しました。



バイク隊がかけつけ情報収集を開始、清水さいたま市長に被害状況を報告

横浜市会場: 横浜市栄区

5名のバイク隊が参加しました。



情報収集を行うバイク隊



【八都県市合同防災訓練】

現在、八都県市(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市)の地域は、我が国総人口の約4分の1に当たる約3,400万人の人口を擁し、政治・経済などの中枢機能が集積し、「首都直下地震」や「東海地震」の発生が懸念されており、これらの地震による被害の影響は各方面に及ぶことが予想されます。地震による被害を最小限に食い止めるため、昭和55年から8月30日から9月5日の防災週間内に八都県市が合同で防災訓練を実施しています。